

(別記) 様式第1号

記入上の注意

- 1 あなたの住んでいる住宅は持ち家ですか借家ですか
 ○「1 持ち家」とは、そこに居住している世帯が所有している住宅をいいます。登記がまだできていない場合や、分別払いの分譲住宅などで支払いの完了していない場合も「1 持ち家」とします。
- 「公団」とは「日本住宅公団」をいい、「公社」とは都道府県や市町村の「住宅協会」、「開発公社」、「住宅供給公社」などをいいます。
- 「5 給付住宅」には、社宅・公務員住宅などのほか会社または業主が借りている住宅にその従業員が住んでいる場合も含めます。
- 2 この住宅の建築の時期はいつですか
 ○増築しや改修をした場合でも、はじめに建てた時期を記入します。
- 4 (ア) この住宅の給水設備はつぎのどれにあたりますか
 ○井戸水を動力ポンプでタンクにあげ、2戸以上の住宅に導管で給水している場合は「1 水道」とします。
- 7 この住宅の延べ面積は何平方メートルですか
 ○営業用に使用している部分、たとえば店や事務室の部分、農家の土間などの面積は含めます。
 ○別荘の倉庫、作業所などの建物は除きます。
 ○坪を平方メートルに換算する場合は、1坪を3.3平方メートルとして換算します。
- 8 この住宅の敷地は所有地ですか借地ですか
 ○登記とは関係なく記入します。
 ○アパートなど共同住宅で、居住世帯が敷地を共同所有している場合は「1 所有地」とします。
- 10 (イ) この住宅の敷地を買ったり借りたりしたのはどれからですか
 ○仲介者ではなく敷地を買ったり借りたりした相手方を記入します。
- 11 (ア) 昭和4039年1月以降 あなたの世帯で使用するために増築をしましたか
 ○壁の世帯に使用させるために増築をした場合は「2しない」とします。

- 13 世帯人員(世帯主を含む)は何人ですか
 ○10月1日以後にたまたま不在の人でも、その世帯の世帯員に含めますが、長期不在の人やたまたまそこに泊まっていた人は含めません。
- 14 〇居住家は何室ですか
 ○居住家とは、居間・茶の間・寝室・書斎など居住用の室をいいます。
 ○離れなどの居住室も含めます。
 ○ダイニング・キッチン(食卓兼台所)は、居住室に含めますが、流しを除いた部分が3畳未満の広さの場合は含めません。
 ○玄関・台所(炊事場)・便所・浴室・廊下などは含めません。
 ○営業用に使用している部分、たとえば店や事務室の部分、農家の土間などは含めません。
- 15 その居住室の畳数は全体で何畳ですか
 ○畳をしいない居住室の畳数は、3.3平方メートルあたり2畳の割合で計算して畳数に含めます。
 ○ダイニング・キッチンは流しの部分を除いて計算します。
- 18 勤めているのですが自分で事業を営んでいるのですか
 ○部長、課長などの役付き職員は「4 会社・団体・公社の役員・理事などの役員」として、「1」または「2」の該当するほうに記入します。
 ○「5 自営業主」には、個人経営の専業主・工場主・農業主のほか、開業医・弁護士・書生家・画家なども含めます。
- 20 どんな仕事をしていますか
 ○会社員、公務員などのような書割方ではなく、つぎの例のように記入します。
 文書整理事務、印刷工、豆腐製造、時計の修理、農耕者、タクシー運転手、守衛、小売店主、弁護士、会社取締役、会計課長
- 21 自宅から徒歩先までの通勤時間は何分ですか
 ○徒歩およびバス、電車などふだん利用している交通機関の所要時間の合計を記入します。
- 22 現在の住居に入居した時期はいつですか
 ○住居が建てかえられたものである場合には、建てかえ前の住居に入居した時期を記入します。

指定統計
第14号
住宅統計

昭和 年住宅統計調査

調査票

昭和 年10月1日

総理府統計局

住宅統計調査についてのお願い

10月1日には、全国的に住宅統計調査が行われます。この統計調査は住宅関係の施策にもっとも必要な統計をつくるための調査で、5年ごとに行なわれており、今回は第 回目にあたります。

2、3日中に調査員がこの調査票を基めに伺いますから、それまでに調査票の「世帯主記入欄」に記入しておいてください。

この調査票に書かれたことからは、統計をつくるためにだけ使われるもので、税金やその他の目的に使うことは法律で禁じられておりますから、ありのままを、ご記入くださるようお願いいたします。

調査票の記入について

1 調査票は、世帯ごとに1枚作成してください。

2 世帯で記入していただく箇所は、つぎのとおりです。

一般の世帯の場合は、第2面と第3面の「世帯主記入欄」に記入してください。

アパートなど共同住宅の1室に1人で住んでいる人も、第2面と第3面に記入してください。

つぎのような世帯の場合は、第3面の「世帯主記入欄」に記入してください。

- 家族のある同居世帯または家族といっしょに下宿している世帯
- 家族といっしょに住み込んでいる営業使用人の世帯
- 家族といっしょに寄宿舎・寮などに住んでいる世帯

つぎのような人の場合は、その人たちだけをまとめて一つの世帯とし、第3面の13、14、15欄と24欄に記入してください。

- 単身で下宿または同居している人
- 単身で住み込んでいる営業使用人
- 単身で寄宿舎・独身寮などに住んでいる寄宿人・寮生

3 記入のしかたは、つぎのとおりです。

数字をつけて答えを示してある欄では、あてはまる答えの数字をまるで囲んでください。あくで答えを書く場所を示してある欄では、あくのなかに答えを記入してください。

—第2面— 調査員が記入	—第3面— 調査員が記入
世帯主記入欄 ここに記入してください	世帯主記入欄 ここに記入してください

—第2面— 調査員が記入	—第3面—
	世帯主記入欄 ここに記入してください

—第2面— 調査員が記入	—第3面—
ここに記入してください	世帯主記入欄 12-15欄 24欄

調査員記入欄(甲)	調査員番号	住宅について										住宅以外の人が居住する建物について																			
	建物番号	住宅番号	住宅の建て方					居住世帯の有無および種類					種類および世帯の種類					その他													
			1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6
記入を要する欄は			調査員記入欄では										世帯主記入欄では																		

調査員記入欄(乙)	(1) 住宅の種類	1 専用住宅 2 農林漁業用住宅 3 店舗その他の併用住宅									
	(2) 構造	1 木造 2 防火木造 3 ブロック造 4 鉄筋コンクリート造 5 その他									
	(3) 実行破損の程度	1 修理を要しない 2 小修理を要する 3 大修理を要する 4 危険または修理不能									
	(4) 階数	1 階									
	(5) 共同住宅全体の敷地面積	□ ㎡									

世帯主記入欄

調査員等と工場・事務所などの建物のなかに住む世帯は数1面にだけ記入してください

住宅について	1 あなたの住んでいる住宅は持ち家ですか	1 持ち家 2 民営の賃貸または賃貸アパート 3 都道府県・市町村営住宅 4 公団・会社の賃貸住宅 5 給与住宅(社宅・公務員住宅など)	ア 是てはまるごとの数字を まるで記入してください
	2 この住宅の建築の時期はいつですか	1 昭和36年以前 2 昭和37年 3 昭和38年 4 昭和39年 5 昭和40年 6 昭和41年 7 昭和42年 8 昭和43年 9 昭和44年	
	3 この住宅の炊事用としては専用ですか共用ですか	1 専用 2 共用	併用住宅といふに該当している場合は併用とします
	4 この住宅の給水設備は	(ア) つぎのどれにあたりますか 1 水・道 2 動力ポンプ昇戸 (イ) 専用ですか共用ですか 1 専用 2 共用	3 手動ポンプまたはつるべ昇戸 4 その他 併用住宅といふに該当している場合は併用とします
	5 この住宅の便所は	(ア) つぎのどれにあたりますか 1 水洗 2 水洗でない (イ) 専用ですか共用ですか 1 専用 2 共用	併用住宅といふに該当している場合は併用とします
	6 この住宅に浴槽はありますか	1 ある 2 ない	
	7 この住宅の延べ面積は何平方メートルですか	1 階 □ ㎡ 2 階 □ ㎡ 3 階 □ ㎡ 4 階 □ ㎡ 5 階 □ ㎡ 合計 □ ㎡	(中敷以下はともに入)
	8 この住宅の敷地面積は何平方メートルですか	□ ㎡	(中敷以下はともに入)
	9 この住宅の敷地は所有地ですか借地ですか	1 所有地 2 借地	
	10 この住宅の敷地を買ったり借りたりしたのはいつですか	1 昭和36年以前 2 昭和37年 3 昭和38年 4 昭和39年 5 昭和40年 6 昭和41年 7 昭和42年 8 昭和43年 9 昭和44年	1 国・都道府県・市町村 2 公団・会社 3 土地建物業者 4 個人(親族からの相続・贈与を含む) 5 その他
	11 (ア) 昭和39年1月以降あなたの世帯で使用するために増築をしましたか	1 した 2 しない	
	11 (イ) その増築して増加した延べ面積は何平方メートルですか	□ ㎡	
12 この住宅は買ったのですか新しく建てたのですか	1 既売または分譲住宅を買った 2 建てかえた(古い持ち家をこわしてそこに新築した) 3 新築した(建てかえを除く) 4 その他(他の世帯が住んでいた住宅を買った場合など)		

世帯主記入欄 つづき

世帯について	13 世帯人員(世帯主を含む)は何人ですか	住込みの専業主婦用人は含めず 住込みの専業主婦用人や下宿人は人数から除きます	人
	14 居住世帯は何世帯ですか	同居世帯のある世帯では同居世帯の使用している世帯のみを 同居世帯のない世帯ではその世帯の使用している世帯だけ記入します 営業用の世帯は除きます	世帯
	15 その居住世帯の世帯数は全体で何世帯ですか	兼用している居住世帯も数に含めます 1 兼用している世帯のよりに記入してください	世帯
	16 1か月の家賃または月代は何円ですか	電気料・水道料・雑費などは除きます 無償で住んでいる場合は「0円」と記入します お料から差し引かれている場合はその額を記入します (持ち家の場合は記入しないでください)	円
	17 世帯全員の収入の合計は1か月あたりいくらですか	年収(祝込み)の1/12を記入します 収入にはボーナス・雑収入・内職収入・年金・配当金なども含めます (おもな労働者が自営業主や無職の場合では記入しないでください)	円
	18 年齢は何歳ですか	昭和 年10月1日現在の満年齢を記入してください	歳
	19 勤めているのですが自分で事業を営んでいるのですか	1 会社・団体・会社または個人に雇用されている(臨時・日雇を除く) 2 官公庁に雇用されている(臨時・日雇を除く) 3 臨時・日雇として雇用されている 4 会社・団体・会社の役員・理事などの役員 5 自営業主 6 無職	
	20 どんな仕事をしてしていますか	仕事の内容がよくわかるようにたとえつづぎのように記入してください。会計事務・機械器具修繕・印刷・外交・販売人・理髪師・電気修理工・大工など (無職の人は記入しないでください)	
	21 自宅から従前までの通勤時間は何分ですか	徒歩または住込みで仕事をしている人や無職の人の場合は 時間 0分 と記入してください	時間 分
	22 現在の住居に入居した時期はいつですか	1 昭和36年以前 2 昭和37年 3 昭和38年 4 昭和39年 5 昭和40年 6 昭和41年 7 昭和42年 8 昭和43年 9 昭和44年	
	23 現在の住居に入居する前は	1 親その他の親族の家 2 下宿または借借り 3 寄寓(寄) 4 商店などに住込み 5 民営の賃貸アパート 6 1 戸建・賃貸連棟の賃貸借家 7 公営・公団・会社の賃貸住宅 8 給与住宅(社宅・公務員住宅など) 9 持ち家 10 その他	
	24 世帯主氏名	(氏名・町名と町丁目番号)	(氏名)